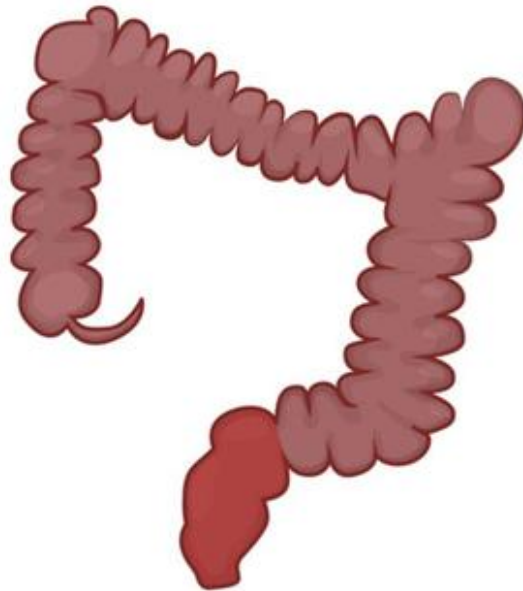


直腸炎とは

直腸炎とは、種々の原因によって直腸の粘膜に炎症が起きた状態のことをいいます。



● 直腸炎の原因

炎症性腸疾患：

潰瘍性大腸炎、クローン病

腸管感染症：

カンピロバクター、サルモネラ、偽膜性腸炎（クロストリジウム）、結核、赤痢

性感染症：

赤痢アメーバ、淋菌、梅毒、クラミジア・トラコマチス、単純ヘルペスウイルス、サイトメガロウイルス、HIV

その他：

直腸脱、虚血性腸炎、放射線直腸炎、薬剤性直腸炎、肛門外傷（浣腸や性交など）

● 直腸炎の症状

- 排便時の疼痛～違和感
- 血便
- 粘液のような便
- しびり（テネスマス）、すなわち強い便意を頻繁に感じる



直腸炎は多くの原因が考えられ、全ての病気で症状が同じではありません。直腸炎が疑われる場合は早めにご相談ください。

